

よく使う機能へすばやくアクセス。ログイン時の多要素認証（※1）にも対応

アルコールチェック管理サービス『スリーゼロ』の 運転者用新アプリ『スリーゼロ V2』を提供開始

シャープは、アルコールチェック管理サービス『スリーゼロ』の運転者用の新アプリ『スリーゼロ V2』の提供を開始（※2）します。よく使う機能へのアクセス性向上に加え、多要素認証への対応などにより、利便性とセキュリティを強化しました。



画面イメージ（プレミアムプラン）

『スリーゼロ』は、運転者がアルコール検知器でチェックした酒気帯びの有無などを、スマホアプリを通じて、事業者が一元管理できる法人向けのクラウドサービスです。「シンプルプラン」「レギュラープラン」「プレミアムプラン」の3つのプランを提供しています。

新アプリ『スリーゼロ V2』では、画面構成や操作の流れを再設計しました。ホーム画面で、アルコールチェックの結果をひと目で確認できるようになったほか、アルコール測定や運転日誌など、タスクごとにタブを設けたことで、よく使う機能へのすばやきアクセスが可能になりました。

また、セキュリティ面も強化。ログイン時の多要素認証に新たに対応しました。ID・パスワードに加え、スマートフォンの指紋認証や顔認証機能を組み合わせることで、運転者本人以外によるログインを抑止します。

さらに、社用車などの車両予約機能に対応した「プレミアムプラン」では、同一車両の繰り返し予約が可能になりました。

■ 主な特長

1. ホーム画面でアルコールチェックの結果などをひと目で確認可能
2. タスクごとにタブを新設。よく使う機能へのすばやきアクセスが可能
3. ログイン時の多要素認証に対応。運転者本人以外によるログインを抑止
4. 同一車両の繰り返し予約に対応（プレミアムプラン）

アプリ名	提供開始時期
アルコールチェック管理サービス 運転者用アプリ 『スリーゼロ V2』	Android™版：2026年7月10日 iOS版：2026年7月下旬予定

※1 生体認証に対応しているスマートフォンが必要です。

※2 現在、『スリーゼロ』をご利用中のお客様は、契約プランを変更することなく『スリーゼロ V2』をご利用いただけます。

■ 提供プラン

プラン	シンプルプラン	レギュラープラン	プレミアムプラン
測定結果の記録	●	●	●
ログイン時の多要素認証	●	●	●
運転日誌	—	● (※3)	●
車両予約機能	—	—	●

※3 車両予約機能と連動した運転日誌の作成には対応していません。

- 『スリーゼロ』は、シャープ株式会社の登録商標です。
- Android は、Google LLC の商標です。
- iOSは、Apple Inc.のOS名称です。iOSは、Cisco Systems, Inc.またはその関連会社の米国およびその他の国における登録商標または商標であり、ライセンスに基づき使用されています。

『スリーゼロ』に関する情報は、以下のウェブサイトでご覧いただけます。
<https://alc.aiotcloud.co.jp/>

<シャープについて>

シャープは、110年以上にわたり、エレクトロニクスを中心に、多くの世界初・業界初の革新的な製品や技術を開発してきました。経営信条「二意専心 誠意と創意」に基づき、コーポレートスローガン「ひとの願いの、半歩先。」を定め、人々の「暮らす」と「働く」のあらゆるシーンに寄り添う独創的なモノやサービスを通じ、「新しい文化」を創造する企業を目指しています。

-
- 【 ウェブサイト 】 <https://corporate.jp.sharp/> (画像ダウンロード <https://corporate.jp.sharp/press/>)
 - 【 本 社 】 〒541-8522 大阪府大阪市中央区久太郎町二丁目1番25号
 - 【 お客様お問い合わせ先 】 スマートビジネスソリューション事業本部
SaaS事業統轄部 事業企画部 alc-info@mail.sharp